

平成26年度 第4回特別公開展

一乗谷と木の文化

木製品からみる戦国のくらし

戦国大名朝倉氏が城下町を形成した一乗谷の調査では、木製品が出土しますが、非常に脆弱なものです。第4回特別公開展では、保存上の都合で日頃は一般に公開していないものを展示して紹介いたします。

日本は狭い国土ですが、自然植生は実に豊かなもので、列島の7割近くが森林に覆われています。燃料にもなり、加工が容易な木が、古来より暮らしに欠かせないものであったことを、全国各地の遺跡から出土する木製品が物語ってくれます。

戦国大名朝倉氏が城下町を形成した一乗谷は、現在も自然環境に恵まれた所ですが、往時も杉や檜などの用材を近辺で求めて、日常の中で用いることができたと考えられます。

ただ、木はとても脆弱で、燃えやすく、腐食しやすいため、戦国期に使用していた物の多くは残存していません。それゆえに、まれに見られる漆器や櫛、下駄などの日常生活具、茶筌・茶杓や間香札などの遊芸具、こけら経や卒塔婆などの宗教的遺物は、戦国期の城下町における人々の生活や文化の一端を物語る極めて貴重な資料です。

本展では、保存上の都合で日頃は一般に公開していない木製品を主に展示します。中世のくらしの様々な分野で活かされた木の役割ならびに、一乗谷の地に根付いた木の文化に思いを馳せてみましょう。

なお、本展の開催に合わせて、墨書木製品を赤外線カメラで撮影しました。目視とは異なる文字の見え方もあわせてご覧ください。

- 主な展示品
- 櫛、下駄
 - 漆塗椀・皿
 - 太鼓樽飾柱
 - 茶筌・茶杓
 - 将棋駒一式
 - 木製面
 - 一節切
 - 墨書木製品



太鼓樽飾柱



一節切



茶筌・茶杓



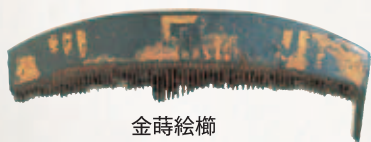
漆塗椀(極楽寺銘)



木製面



将棋駒



金蒔絵櫛



関連行事[展示解説]
平成27年1月25日(日) 14:00~14:30

[お問い合わせ]
〒910-2152 福井市安波賀町4-10
TEL:0776-41-2301 FAX:0776-41-2494
E-mail:asakura@pref.fukui.lg.jp

特別公開
重要文化財
「将棋の駒一式」を公開

公開期間
1月23日(金)~2月17日(火)